

PSCPICK UP! **ピックアップ**

ご案内

「新しい公共」をリードする存在へ～PSC定時総会

5/28
(土)

PSCが掲げてきた「NPOと企業の協働」というミッションが、「新しい公共」という時代のキーワードとともに注目を集めています(PSC Report 76号より)。2011年度は、これまで取り組んできたことが新たな事業として展開し始めます。より一層パワーアップした1年となるよう総会にご出席いただき、みなさまの声を聞かせください。(下平)

日時 2011年5月28日(土) 13:30～

場所 ウィルあいち3F会議室4
愛知県名古屋市東区上笠杉町1番地
(地下鉄名城線市役所駅下車、2番出口より徒歩10分)

プログラム

- ・13:30～ 定時総会
2010年度事業報告および決算報告
2011年度事業計画および予算審議 他
- ・15:00～ 講演会
「中部圏の将来像と地域シンクタンクの役割」
- ・アピールタイム
- ・17:00～ 交流会
*参加費 3500円～4000円(予定)



講演会

「中部圏の将来像と地域シンクタンクの役割」
講師：(財)中部産業・地域活性化センター(CIRAC)
専務理事 小林宏之氏(PSC理事)

“国難”とも言われる厳しい現状を踏まえ、今後の地域づくりのあり方等、地域の将来に向けたテーマでお話いただきます。

*参加費：PSC正会員無料、非会員1000円
(当日会員になっていただければ無料)

※申し込み PSC事務局 TEL052-762-0401
PSC会員の方はお送りしたご案内(往復はがき)にて返信ください

お知らせ

経済産業省 平成23年度 ソーシャルビジネス・企業連携支援機能強化事業 採択される!

全国で29件の応募事業の中から5事業の補助金交付先が決まり、PSCの「経済団体(等)を巻き込む『SB&企業の連携』推進事業」もその1つに選ばれました。詳しくは総会の時に紹介いたします。

PSC 新スタッフ紹介

PSCに新しく7名のスタッフが仲間入りしました。2010年度から始まった中小企業活力向上事業の2年目を担当する5名と、事務局を担当する2名の合計7名!!
それぞれの担当を代表して、2名をご紹介します。

旅行代理店、自動車メーカー、情報出版企業の各営業マン、そしてIT企業のSE、広告代理店のコピーライター。多彩な経歴を持つ5人の新スタッフの一人として、4月からPSCの仲間に加わるようになりました。

「ステークホルダー・ダイアログ及びCSR推進による中小企業の活力向上事業」を中心に担当。5人もも幸か不幸か(?)男性ですが、パワフルかつ着実に、良い化学反応を起こしてPSCのミッションを遂行していこうと思います。(平野和宏)

みなさん、こんにちは。4月より、PSC事務局スタッフとして、お世話になっています。

ようやく待ちわびた春が到来し、街には桜が希望の花となって、咲き誇っています。悲しいニュースが続く昨今ですが、そんな時だからこそ前向きに頑張らねばと、例年とは違った想いで、桜から元気をもらっています。

早く仕事を覚え、皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしく願います。(鬼頭直美)

募集

PSCで私たちと活動しませんか? ボランティア大募集!

PSC事務局内にて、スタッフの仕事のお手伝いをして下さるボランティアを募集しています。

ボランティアの主な作業内容は以下の通りです。

- ・資料整理
- ・広報紙発送作業(本紙)
- ・各種事業の事務やイベントの手伝い
- ・ホームページ更新
- ・労務や会計 などなど



空いた時間を利用して、私たちと活動しませんか?
個性的で元気なスタッフが、心よりお待ちしております!!
詳細は、PSC事務局までおたずねください。
※TEL 052-762-0401

事務局だより

この度の東日本大震災で被害に遭われたみなさまに、心よりお見舞いを申し上げます。

なかなか収まらない余震、収束が見えない原発事故など、名古屋にいても日々ニュースなどでその映像を目にし、被災地の方々のことを思うと本当に身につまされます。PSCでも何かできないか・・・と話合いがもたれています。

そんな中、新年度となり、事務局には新しいメンバーを7名迎えました。新しい事業も決まっています。私個人はとてとても無力ですが、こんな時だからこそ、より一層社会に貢献できるNPOとして今何が必要かを考え、みんなの想いをひとつにして活動していきたいと、改めて思っています。(山崎)



PSC Report 8

パートナーシップ・
サポートセンター

Vol.77



発行 特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)
〒464-0067 名古屋市千種区池下1丁目11番21号
ファースト地下ビル4F
TEL (052) 762-0401 FAX (052) 762-0407
E-Mail info@psc.or.jp URL http://www.psc.or.jp
発行人・岸田真代

この度の東日本大震災により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
また、一日も早い復興と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



“心はひとつ”

東日本大震災からの復興を応援します

「第8回パートナーシップ大賞」がはじまります!

募集期間：6月1日(水)～7月31日(日)

パートナーシップ大賞は、NPOと企業の協働を推進するために、PSCが最も力を入れている事業です。この度の震災を受け、PSCでは「第8回パートナーシップ大賞」の進め方について、2度にわたる運営委員会、理事会、事務局会議等にて検討してまいりました。その結果、自粛も萎縮もせず「第8回パートナーシップ大賞」を開催すること、またそれにあわせ、NPOと企業が協働で行っている救援・復興等に関する支援事業を収集し、また被災地におけるこれまでのパートナーシップ大賞応募事業のその後なども追跡し、最終審査当日に紹介しようということになりました。

詳しくは、ポスター・チラシ等にて発表の予定です。募集要項・応募用紙は、5月下旬より、PSCのWebサイトからダウンロードしていただけます。「NPOと企業の協働」に取り組んでいるNPOのみなさん、CSRの一環としてNPOとの協働を推進している企業のみならず、ぜひご応募ください。第8回パートナーシップ大賞を盛り上げ、東日本大震災からの復興を応援しましょう!(水野)

- パートナーシップ大賞グランプリ
1事業 記念盾およびNPOには副賞30万円
- パートナーシップ賞
5事業 記念盾およびNPOには副賞10万円
- 最終審査・表彰式
2011年11月26日(土)会場未定(名古屋市内)

愛知県委託事業

「ステークホルダー・ダイアログ(SHD)及び CSR推進による中小企業の活力向上事業」2年目がスタート!

2010年度、SHDを行うことで中小企業を取り巻く様々な課題を明らかにし、成果をあげたことが評価され、2011年度も継続して事業を行うこととなりました。

2年目となる協働企業3社は、地域・NPOと企業が協働することでその課題を解決し、企業のCSR推進を目指そうとCSR委員会を設置。CSR報告書作成やNPOとの協働づくりの企画・実行を行う予定です。

また、さらに新たな3社を選定の予定で、昨年度同様、

3回のSHDとそれに続くマルチSHDを通じて、企業が社会や地域から求められているものを再確認し、経営改善やCSR推進につなげ、地元企業のさらなる活性化を目指していきます。

事業の担当者として、新たな5名のスタッフが協働企業との連携を深めていく予定です。中小企業において、こうした活動を行いながらCSRが推進されるのは極めて先駆的、画期的といえます。(阿部)



2011年度PSC定時総会&講演会のお知らせ 5月28日(土)13:30～

5月28日(土)13:30から、ウィルあいち3F会議室4にて、2011年度定時総会&講演会を開催します。2010年度の活動報告と2011年度の事業計画、予算、役員変更について等を審議します。総会後は講演会(テーマ「中部圏の将来像と地域シンクタンクの役割」)と交流会を予定しております。みなさまの出席をお待ちしております。

※詳細は4P&同封のチラシをご覧ください。

PSG 主な活動2011年3月～4月

1 (中央職業能力開発協会 委託事業) 「社会的事業コーディネーター養成科」

- 3/3(木) 基金訓練版ジョブ・カード講習受講(大阪)、子育て支援協働フォーラム打ち合わせ(あいち・子どもNPOセンター)、経済産業省企画書提出
- 3/5(土) あいち未来塾2期生グループ活動成果報告会・卒業式③
- 3/6(日) 浜松市市民協働センタースタートアップ講座(講師)
- 3/7(月) 保養所月例経営会議(最終)
- 3/8(火) なごや環境大学幹事会
- 3/9(水) 田園社会プロジェクト来所
- 3/10(木) 子育て支援協働フォーラム②
- 3/11(金) 東日本大震災発生、名鉄鍋田氏来所、愛知県「人材育成コーディネート推進事業」ヒアリング(アスクネット)
- 3/12(土) 明治大学フォーラム(中止)
- 3/14(月) 保養所研修(最終)、東日本大震災支援に関する緊急集会(第1回)参加
- 3/15(火) 「新しい公共」意見交換会(愛知県)
- 3/16(水) 焼津市「企業と市民活動団体の交流会」講演
- 3/17(木) NNネット「新しい公共と社会的責任に関する円卓会議～この一年」報告会(延期)、シニアボランティア会議
- 3/18(金) あいち・子どもNPOセンター来所
- 3/19(土) 日本NPO学会第13回年次大会(～20日・日本大学・中止)、ESD-J村上氏来所
- 3/22(火) カフェ・アイリス運営会議
- 3/23(水) SHD経営改善提案(太陽電化工業)
- 3/24(木) ゆめネット来所、プロミス来所
- 3/27(日) 「第8回パートナーシップ大賞」第1回運営委員会
- 3/28(月) SHD経営改善提案・従業員研修会(南部薬品)
- 3/30(水) 愛知県NPO提案型協働事業企画提案説明会(参加)、PSC事務局職員採用試験(一次)、第5回PSC理事会
- 3/31(木) SHD従業員研修会(太陽電化工業)
- 4/1(金) PSC事務局職員採用試験(二次)
- 4/5(火) (～11日)職員採用7名始動
- 4/9(土) 南部薬品介護事業部10周年特別記念講演会(参加)
- 4/13(水) SHD・2011年度事業打ち合わせ(南部薬品)
- 4/14(木) SHD・2011年度事業打ち合わせ(太陽電化工業)、愛知県社会活動推進課来所
- 4/15(金) 経済産業省事業意見交換(中部経済産業局)
- 4/20(水) カフェ・アイリス運営会議
- 4/21(木) シニアボランティア会議
- 4/22(金) なごや環境大学幹事会
- 4/23(土) 「第8回パートナーシップ大賞」第2回運営委員会
- 4/25(月) 雇用・能力開発機構来所
- 4/27(水) NPOサポートセンター全国幹事会(東京)、損保ジャパンCSOラーニング学生説明会・意見交換会
- 4/28(木) 愛知県「市町村NPO・ボランティア担当者会議」(事業紹介)

コーディネーターに必要な基本スキルの習得に向けて

2月7日の講座開講から、約3ヵ月が経ちました。「STEP1:理解」では「社会的事業」「NPO」「コーディネーター」などの基本的な知識を学び、3月末からは「STEP2:参加」に入りました。

STEP2では、コーディネーターに必要な基本スキルの習得を目標として「プレゼンテーション」「ファシリテーション」「傾聴・ヒアリング」「リーダーシップ」「文章力アップ」などの研修を行っています。また、各テーマに対する理解を深め実践的なスキルを身に付けるため、今回から岸田代表を講師に「テーマ研究」という時間を定期的に設けています。回を重ねるにつれ、より活発な議論が展開されるようになり、グループワークでのまとめ方や発表のスキルも向上してきました。

今回の講座は若い方、男性の方が多いのも特徴のひとつで、受講生の熱気やパワーに圧倒されることもしばしばです。

5月末からは、いよいよ9日間の職場体験(インターン研修)が始まります。(松橋)



写真上:「コジカラ村」へ行き、活動を見学(STEP1) 写真下:グループワークでの成果を発表(STEP2)



2 子育て支援NPO人材等養成事業「子育て支援協働フォーラム」(愛知県委託事業)

あいち・子育て支援NPO人材養成サポート共同事業体(NPO法人あいち・子どもNPOセンターとの共同事業体)

2010年後半から愛知県内3ヵ所で行ってきた、支援者向け講座・個別相談会の集大成として、「子育て支援協働フォーラム」を開催しました。

第1部では、NPOと行政の連携・協働をいっそう推進するため、「協働マッチング交流会」を行いました。県内4つの自治体とNPOの皆さんに、各地域における子育て支援の取り組みを紹介していただき、意見交換を行いました。後半は、参加者のみなさんが子育て支援に関する協働事業アイデアを「マッチングボード」に書いて貼り出し、ボードを囲みながら、名刺交換や情報交換を行いました。

NPOや行政関係者、子育て支援に関心を持つ若者など、愛知県内外から70名の方が参加。PSC岸田のコーディネートのもと情報交換したり新たな協働のきっかけ・ネットワークを探ることができました。



第2部は、基調講演「大切なことを伝える力」。講師は、『声に出して読みたい日本語』やテレビなどでもおなじみの明治大学文学部教授・齋藤孝さんにご登壇いただきました。

子育て支援などの地域活動や、NPOと行政との協働推進に不可欠なコミュニケーション力について、今の若者の現状や学生を例に、さまざまな切り口から紹介されました。後半では会場全体で「話す」「拍手」「ハイタッチ」を繰り返すワークショップを行い、「伝える」ことを体感し、来場者220名を超える会場は熱気に包まれていました。(水野)



- ◆第1部パネリスト
- NPO法人学童保育ざりがにクラブ 理事長 鳴海 汎 氏
 - 同 学童保育指導員 松下 陽子 氏
 - 岩倉市福祉部児童家庭課 指導保育士 梶原 美八子 氏
 - NPO法人ナースリーハウス 代表理事 西田 泰子 氏
 - 豊田市子ども次世代育成課 主事 山田 優子 氏
 - NPO法人子育て・子育てNPOスコープ 理事長 杉浦 登喜子 氏
 - 刈谷市次世代育成部子育て支援課 企画担当総括 副主幹 高野 洋 氏

- (参加者アンケートより)
- ・協働したい相手と知り合えました。
 - ・コミュニケーションに関していろいろなるヒントを得られました。
 - ・子育て以外にも応用できると思いました。

3 あいち未来塾

活動への決意を新たに～第2期生が卒業～

3月5日(土)、ウィルあいちにて、2010年度あいち未来塾成果報告会と卒業式が行われました。成果報告会では、各グループから2年目カリキュラムである地域での実践活動についての報告と今後の展開を発表いただきました。メンバーそれぞれに想いがあり、途中、活動が停滞するグループもありましたが、それを乗り越え成果を発表する塾生の方々の表情にたくましさを感じました。

卒業式後に行われた記念講演での「今までと同じ社会が続くことはありません。世の中が変化すれば生活は変わる。将来どうなるか予測を立てる視点の持ち方が大事」(水谷塾長)との示唆や運営委員の方々の激励に、塾生は緊張の面持ち。自身のテーマでの活動スタートへ意思を固めた塾生の方も少なくありません。みなさんの今後の楽しみです。(下平)



2010年度に実施したPSCの主な事業

2010年度は、メイン事業の「パートナーシップ大賞」が新しい仕組みで行われました。また、アイデアの掘り起こしからマッチングを行う「企業・市民・NPO コラボ400」「企業&NPO協働アイデアコンテスト」などの事業がそこに連携でき、NPOと企業の協働推進への素晴らしい成果を実感できた年でした。

1. 「パートナーシップ大賞」事業
 - 1) 第7回パートナーシップ大賞 募集、審査、表彰式、運営委員会の開催 他
 - 2) 事例集の作成(第6回パートナーシップ大賞事例集) 『NPO&企業 協働の10年 これまで・これから』を発行(11月27日)
2. コラボレーション事業
 - 1) 企業・市民・NPO コラボ400
 - 2) あいち未来塾 地域プロデューサー形成
 - 3) 第5回企業&NPO協働アイデアコンテスト
 - 4) 人づくり応援 マンパワーサポート
 - 5) 協働事業模倣仕分けモデル市町ワークショップ
 - 6) 子育て支援NPO人材養成講座
 - 7) なごや環境大学協働講座
3. コーディネート事業
 - 1) なごや環境大学
 - 2) 「新春交流会」の開催
 - 3) その他
4. コンサルティング事業
 - 1) 保養所コンサルティング



企業・市民・NPO協働フォーラム

5. 教育啓発事業

- 1) 緊急人材育成支援事業「社会的事業者育成科」
- 2) 緊急人材育成支援事業「社会的事業コーディネーター養成科」
- 3) (株)デンソーユニティサービス「ビジネスマナー&マインド研修」
- 4) その他講師派遣等

6. 調査研究事業

- 1) NPO協働事例調査(企業・行政)

7. 情報受発信事業

- 1) 「PSC Report」の発行(奇数月1日発行)
- 2) ホームページの運営&メルマガリストの活用
- 3) 各種報告書・ポスター・リーフレット等の発行

8. 提言活動

なごや環境大学(実行委員)、淡海ネットワークセンター「未来塾」(運営委員)、ウィルあいち(指定管理者の一人として)他



PSC代表岸田の“東へ西へ”(2011年3月4日)

3.11東日本大震災、ことに「津波」「原発」が私たちに与えた影響は極めて大きく、今まさに歴史を刻一刻変えている途中、と言っても過言ではないだろう。根本的な生き方まではさて置くとしても、さまざまなものの見方や考え方に変化が生じていることは疑いのないところだ。私自身の、そして日本の、いや世界中の…

さて、3月4日の活動を振り返ってみると、当然のことながら3.11後の予定のいくつかは「中止」となり、また「中止」を巡って議論が相次ぎ…といった状況であった。もちろんそれ以前は今まで通りに動いており、3月は、経済産業省企画書提出(3/3)に始まり、3/5(土)は「あいち未来塾」2期生の成果発表と卒業式。3/6(日)は浜松市市民協働センターでの協働に関する「スタートアップ講座」の講師、3/7(月)は提案から3年間にわたって携わった保養所での、月例経営会議の最終回と続いた。同じく保養所の最終研修が震災後の3/14(月)にあり、そこで今回の震災の影響の大きさを身近に知ることとなった。愛知県でもキャンセルが相次いでいたのである。

それにしても、前日(3/10)に開いた「子育て支援協働フォーラム」の時に大地震が起きていたら……、300人近い参加者のことを考えると、今更ながら安堵。3/12(土)の明治大学フォーラム、3/17(木)の愛知で初めて行われる予定であった「SR円卓会議」、そして3/19-20(土日)の日本NPO学会はいずれも中止となった。しかし、3/15(火)の静岡県東部の地震で危ぶまれた翌3/16(水)の焼津市での「企業と市民活動団体の交流会」は実施。基調講演を無事終えることができた。3月後半は、中小企業コンサルの総仕上げで3社に対する経営改善提案と、それに伴う従業員研修等を終え、次年度につなげることができた。

4月初めはコンサル2年目とPSCの事務局職員採用に70名を超す応募を得て、面接試験に追われた。経産省の事業が加わることになり、結果計7名の採用となった。4/9(土)は南部薬品介護事業部10周年特別記念講演会(岡崎市)に3名で参加。その南部薬品など2年目のコンサルと新たな3社の公募も始まった。本格的に2011年度の事業が始動し始めたところである。(2011.4.20 岸田)

